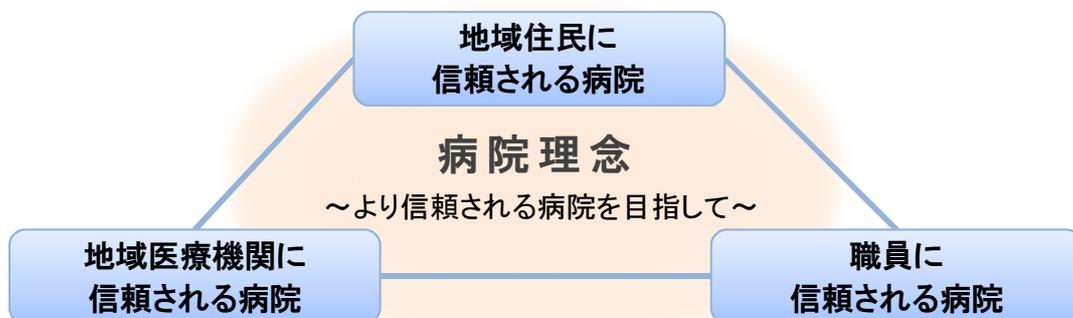


町立芦屋中央病院 新病院基本計画（素案）

平成25年10月策定（概要版）

本基本計画(素案)は、町立芦屋中央病院の移転建て替えにあたり、新病院の規模や診療機能などに関する基本方針を示すものです。**現有機能を保持しつつ、さらなる診療機能の強化**を図ります。

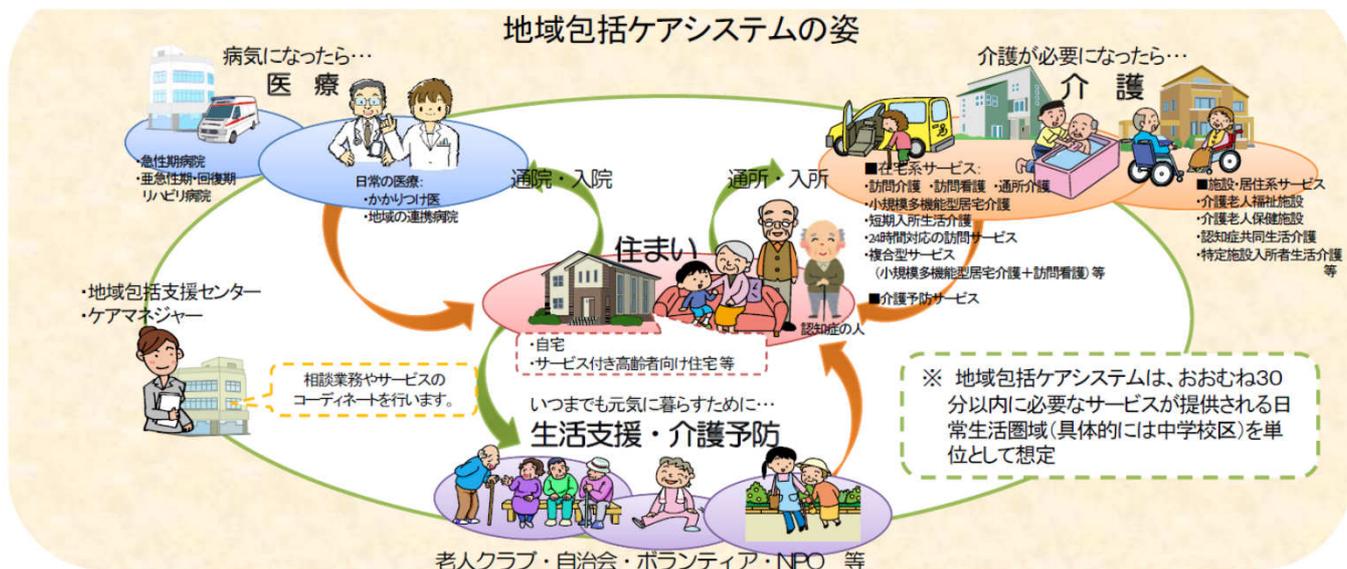


基本方針

1. 医療をととして地域住民の健康の維持と増進に努め、地域の発展に貢献します。
2. 地域の医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
3. 地域住民の医療・介護・保健・福祉に貢献します。
4. 地域の医療機関、保健福祉施設などの各関係機関と連携を深め、在宅療養の支援を強化します。
5. 大学等のがん治療病院と連携を深め、がん治療及び終末期医療の充実を図ります。
6. 医療安全と感染対策に取り組み、安全・安心な医療を提供します。
7. 患者の権利と尊厳を尊重し、個人情報を適切に取り扱い、プライバシーを守ります。
8. 働きやすい職場環境づくりに努め、職員の教育・研修を充実します。
9. 上記、8項目を実現し継続していくため、健全な病院経営を行います。

町民に対して医療、介護、保健、福祉のサービスを一体的かつ包括的に提供し、地域包括ケアシステムの中核病院としての役割を果たします。

【国の目指す地域包括システムの姿】



※「地域包括ケアシステムについて(平成25年6月13日)」厚生労働省老健局より抜粋

規模・診療機能

<病床数>

総病床137床

一般病棟 97床

療養病棟 40床

※介護型療養病床は国の政策動向に応じて対応を検討

<建設予定地>



<診療科>

診療科目は次の20科目とします。

総合内科、消化器内科、内視鏡内科、腎臓内科、人工透析内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、肝臓内科、神経内科、膠原病内科、外科、乳腺外科、整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科

※診療科目は医師の採用状況により変更になる場合があります。

主な整備内容

施設

- ・災害に強い病院(芦屋町の災害拠点施設)・十分な台数の駐車場の確保
- ・年齢や性別、障がいの有無に関係なく、全ての人々が快適に利用できる空間を提供(バリアフリー・ユニバーサルデザイン)

外来

- ・患者のプライバシーに配慮した診察室
- ・外来化学療法を開始・待合室に案内板を導入するなどサービス面を強化

病棟

- ・各病室、廊下、トイレ、浴室等は高齢者に優しいバリアフリー構造
- ・採光に配慮した明るい病室

診療

- ・手術室を2室設置・透析患者の快適性を強化
- ・内視鏡部門の充実、強化・MRIの導入・既存医療機器の機能向上

その他

- ・電子カルテの導入・健診部門の強化
- ・院外調剤への移行・訪問看護の24時間対応

新たな機能・強化する機能

療養環境の向上

患者の視点に立った快適な療養環境を整備します。



- ・採光に配慮した明るい病室
- ・アメニティの充実

在宅療養支援の強化

下記の部門と協働し、在宅支援業務を強化します。

- ・訪問看護ステーション
- ・居宅介護支援事業所
- ・訪問リハビリ
- ・地域連携部門



外来化学療法の実施

通院してがんの治療(化学療法)ができる外来化学療法を行います。



- ・快適な環境で、がん治療ができる外来化学療法室

緩和ケアへの対応

がん患者の緩和ケアを行い、がん治療に対する身体的・精神的なサポートを行います。



- ・緩和ケア病棟の導入を検討します

高額医療機器の整備

MRIを導入し、診療機能を強化します。



- ・脳梗塞の早期発見ができます
- ・整形外科系疾患の精密かつ正確な検査ができます

健診部門の強化

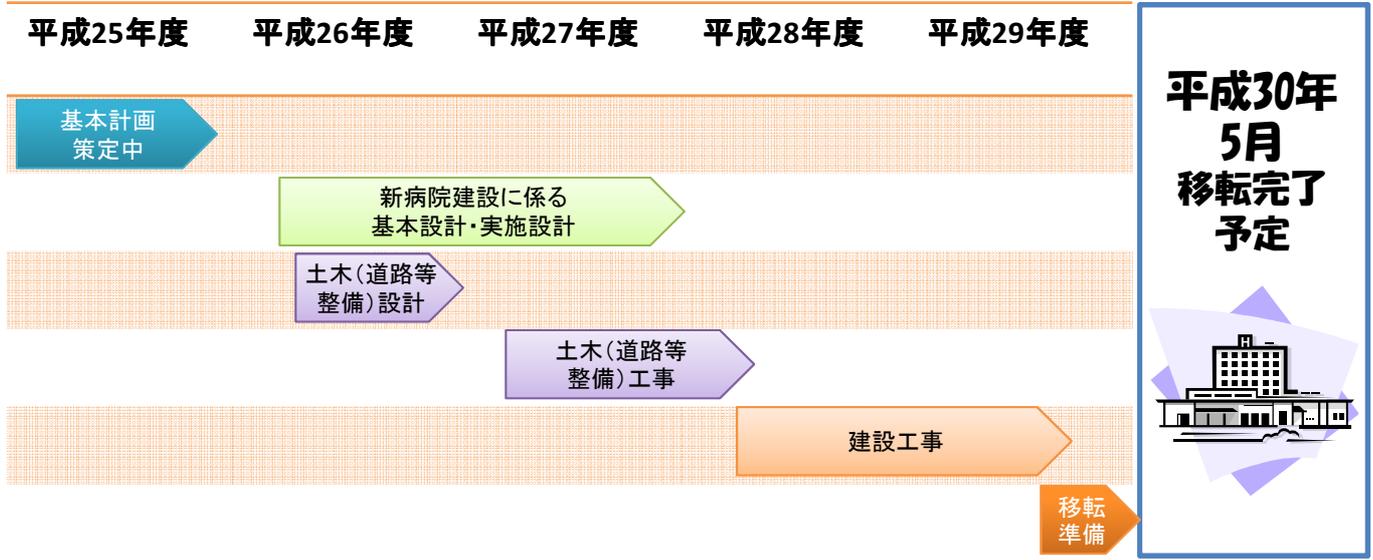
独立した部門を設置し、健康診断、がん検診、人間ドックを強化します。



- ・更衣室の充実
- ・待合室の充実
- ・アメニティの充実

建設スケジュール

<建設スケジュール>



事業費概要

<事業費用>

事業費は46.9億を見込んでいます。

病院建設に係る費用	41.6億
土木(道路等整備)費	2.5億
その他(移転費・MRI購入費等)	2.8億
建設事業費計	46.9億

計46.9億

【財源の内訳】



<事業収支>

新病院の建設にかかる費用や減価償却費の増加により、一時的に赤字になりますが、**平成36年度以降、経常損益が黒字**に転じる見込みです。

【事業収支】

→移転後

(単位:百万円)

	平成24年度	平成26年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度	平成36年度	平成38年度
経常収益①	2,079	2,092	2,190	2,010	2,031	1,994	1,968
経常費用②	2,068	2,092	2,496	2,105	2,120	1,989	1,958
経常損益①-②	11	0	△ 306	△ 95	△ 89	5	10
現金残高	3,030	3,107	2,693	2,834	2,977	3,263	3,397

平成36年度以降は黒字の見込み

※平成30年度から院外調剤へ移行予定のため薬の収入が減少し、それに伴い、購入費用も下がります。
 ※事業収支は、消費税率の増加(平成26年4月:8%、平成27年10月:10%)を考慮して試算しています。

町立芦屋中央病院 病院事務室 経営企画係

〒807-0101 福岡県遠賀郡芦屋町幸町8-30 電話:093-222-2931